

教育パネルディスカッション 2 Credit

6月13日(土) 14:00～15:30 [第3会場]

肝胆膵外科手術後SSI抑制への取り組み

座長：中島 祥介 (奈良県立医科大学 消化器・総合外科学教室)

：針原 康 (NTT東日本関東病院 外科)

EPD2-1 手術部位感染症とその対策

渡邊 学 (東邦大学医療センター大橋病院 外科)

EPD2-2 肝胆膵外科手術におけるSSI対策

久保 正二 (大阪市立大学大学院肝胆膵外科学)

EPD2-3 学会主導のサーベイラン事業に便乗した薬剤感受性成績による抗菌剤投与の再考

水口 徹 (札幌医科大学 消化器・総合、乳腺・内分泌外科学講座)

EPD2-4 肝胆膵外科手術後SSI抑制への取り組み

竹山 廣光 (名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科)

■ シンポジウム Eng

シンポジウム 1 Eng

6月11日(木) 16:00～18:10 [第2会場]

Front line in open and endoscopic liver surgery

座長：Giulio Belli (General and HPB Surgery, Loreto Nuovo Hospital, Naples, Italy)

：武富 紹信 (北海道大学大学院 消化器外科学分野 I)

特別発言：兼松 隆之 (地方独立行政法人 長崎市立病院機構)

SY1-1 Front Line of Laparoscopic Liver Resection

Ho-Seong Han (Seoul National University College of Medicine, Seoul National University Bundang Hospital, Korea)

SY1-2 Accuracy of 11C-acetate and 18F-FDG PET scan with contrast CT for HCC patients with cirrhosis – evaluation with liver transplant model in a single center

Tan To Cheung (The University of Hong Kong, Queen Mary Hospital, Hong Kong)

SY1-3 当科肝移植における最近のイノベーション

海道 利実 (京都大学肝胆膵移植外科)

SY1-4 当科での肝切除術における術後合併所軽減のための工夫

海堀 昌樹 (関西医科大学 外科)

SY1-5 肝臓および領域横断的内視鏡手術エキスパート養成プログラム

板野 理 (慶應義塾大学 外科)

SY1-6 良好な術野の中での安全な腹腔鏡下肝切除術

本田 五郎 (東京都立駒込病院)

SY1-7 高度脈管侵襲を伴った進行肝細胞癌に対する肝切除を基軸とした治療戦略

和田 浩志 (大阪大学 消化器外科)

SY1-8 腹腔鏡下肝切除の難易度スコアリングの提唱

伴 大輔 (東京医科歯科大学 肝胆膵外科)

SY1-9 肝門部胆管癌手術における術中超音波胆道造影法による胆管ドレナージ領域計測の有用性

福本 巧 (神戸大学 肝胆膵外科)

シンポジウム 2 **Eng**

6月12日(金) 13:00～15:10 [第2会場]

Front line in open and endoscopic pancreatic surgery

座長：堀口 明彦 (藤田保健衛生大学 総合外科・膵臓外科)

：Jin-Young Jang (Department of Surgery, Seoul National University College of Medicine, Seoul, Korea)

特別発言：矢永 勝彦 (東京慈恵会医科大学外科学講座 消化器外科分野)

- SY2-1 Optimal methods to reduce pancreatic fistula after distal pancreatectomy in the era of laparoscopic surgery from clinical trials
Jin-Young Jang (Department of Surgery, Seoul National University College of Medicine, Seoul, Korea)
- SY2-2 Current status, and experience in Asan Medical Center for laparoscopic pancreatectomy
Song Cheol Kim (Department of HBP Surgery, Asan Medical Center, Seoul, Korea)
- SY2-3 安全な腹腔鏡下膵頭十二指腸切除術に向けて－手術適応の再検討と適切なアプローチ法の開発－
永川 裕一 (東京医科大学 消化器・小児外科学分野)
- SY2-4 安全で確実な膵頭十二指腸切除術をめざした合理的な手術手技の開発
杉山 政則 (杏林大学 外科)
- SY2-5 エビデンスに基づいた膵頭十二指腸切除術後合併症減少のための周術期管理改善および術式開発
川井 学 (和歌山県立医科大学第2外科)
- SY2-6 前方動脈先行アプローチが可能にする、疾患・目的に応じた膵頭十二指腸切除の郭清範囲調節
井上 陽介 (がん研有明病院 消化器外科)
- SY2-7 動脈浸潤を伴う膵癌に対する動脈改変による動脈合併切除非再建膵切除術
吉富 秀幸 (千葉大学 臓器制御外科学)
- SY2-8 当院における膵臓低侵襲手術 (腹腔鏡からロボット手術まで) についての検討
伊東 昌広 (藤田保健衛生大学 外科)
- SY2-9 腹腔鏡下膵体尾部切除術の安全な継承について
中村 慶春 (日本医科大学 消化器外科)
- SY2-10 腹腔鏡下膵体尾部切除術に対するmodified lasso technique
川崎 洋太 (鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 消化器乳腺甲状腺外科学)

シンポジウム 3 **Eng**

6月13日(土) 9:50～11:40 [第2会場]

Front line in open and endoscopic biliary surgery

座長：Anil Kumar Agarwal (GB Pant Hospital & MAM College, New Delhi, India)

：平野 聡 (北海道大学 消化器外科学分野II)

特別発言：田尻 孝 (日本医科大学)

- SY3-1 肝外胆管癌に対する胆管切離断端および領域リンパ節郭清の評価
若井 俊文 (新潟大学大学院消化器・一般外科学分野)
- SY3-2 Surgical techniques in the management of Gallbladder Cancer
Anil Kumar Agarwal (GB Pant Hospital & MAM College, New Delhi, India)
- SY3-3 胆道癌手術における“all-in-one”3Dイメージの有用性
田浦 康二郎 (京都大学 外科)
- SY3-4 肝門部領域胆管癌 182例に対する手術成績の検討
小林 聡 (信州大学第一外科)

- SY3-5 肝門部領域癌における肝動脈合併切除再建の手術成績
野路 武寛 (北海道大学消化器外科II)
- SY3-6 肝門部領域胆管癌における外科治療戦略：拡大肝葉切除と血管(門脈・肝動脈)合併切除について
清水 宏明 (千葉大学 臓器制御外科)
- SY3-7 肝門部胆管癌切除における鏡視下手術の役割は限定的である
高 濟峯 (奈良県総合医療センター 外科)
- SY3-8 遠位胆管癌患者の術前好中球リンパ球比の検討
磯 幸博 (獨協医科大学 第二外科)

■ ディベート Eng

ディベート 1 Eng

6月11日(木) 16:00～18:10 [第3会場]

Treatment strategy for multiple liver metastases from colorectal cancer

座長：Vijay P. Khatri (Department of Surgery, University of California, Davis, CA, USA)

：佐野 圭二 (帝京大学医学部外科学講座)

特別発言：島津 元秀 (東京医科大学八王子医療センター 消化器外科・移植外科)

基調講演：Current paradigm for Multiple Colorectal liver metastases

Vijay P. Khatri (Department of Surgery, University of California, Davis, CA, USA)

- DB1-1 進行大腸癌肝転移に対する積極的手術治療成績の変遷
三瀬 祥弘 (癌研有明病院)
- DB1-2 腫瘍個数による大腸癌肝転移の手術適応の制限は適切か？
長谷川 潔 (東京大学肝胆膵外科)
- DB1-3 同時両葉多発肝転移の予後の向上のための微小肝転移を含めた治療戦略
吉留 博之 (さいたま赤十字病院 外科)
- DB1-4 5個以上の多発大腸癌肝転移は化学療法後肝切除の良い適応である
別府 透 (熊本大学 消化器外科)
- DB1-5 化学療法新時代における両葉多発肝転移に対する治療戦略
田中 邦哉 (帝京大学ちば総合医療センター 外科)
- DB1-6 同時性大腸癌肝転移に対する集学的治療における解決すべき問題点
波多野 悦朗 (京都大学 肝胆膵・移植外科)
- DB1-7 肝切除とマイクロ波凝固壊死療法を組み合わせた外科治療は何個までの大腸癌多発肝転移に有用であるのか？
和田 幸之 (国立病院機構九州医療センター 肝胆膵外科)

ディベート 2 Eng

6月12日(金) 13:00～15:40 [第3会場]

Treatment strategy for advanced biliary cancer

座長：袴田 健一 (弘前大学消化器外科)

：Hong-Jin Kim (Department of HBP Surgery, Yeungnam University Hospital, Korea)

特別発言：嶋田 紘 (春江病院)

- DB2-1 **Debate in the management of advanced bile duct cancer**
Sun-Whe Kim (Seoul National University Hospital, Seoul, Korea)
- DB2-2 **Surgical strategy for biliary malignancy**
Miin-Fu Chen (Department of General Surgery, Chang Gung Memorial Hospital /
Chang Gung University, Taipei, Taiwan)
- DB2-3 **切除可能胆道癌に対する化学放射線療法後の胆道癌切除術**
小林 省吾 (大阪府立成人病センター 外科)
- DB2-4 **当院における進行胆道癌に対する治療戦略**
友國 晃 (大阪大学大学院 消化器外科学)
- DB2-5 **局所進行肝門部領域胆管癌に対する治療戦略 – 術前化学または化学放射線療法の意義と短期成績 –**
栗山 直久 (三重大学 肝胆膵・移植外科)
- DB2-6 **進行胆道癌に対する術前化学療法の有用性**
大田 洋平 (横浜市立大学大学院 医学研究科 消化器・腫瘍外科学)
- DB2-7 **肝門部領域胆管癌に対する左三区域切除、動脈合併切除再建、両側胆管断端陽性例に対する追加切除の意義**
江崎 稔 (国立がん研究センター中央病院 肝胆膵外科)
- DB2-8 **切除不能局所進行胆道癌に対する化学療法後外科切除による集学的治療の有用性**
加藤 厚 (千葉大学 臓器制御外科学)
- DB2-9 **胆道癌に対する肝臓同時切除の適応について**
阪本 良弘 (東京大学 肝胆膵外科)
- DB2-10 **肝外胆管癌 R1 切除症例の検討**
岡部 弘尚 (熊本大学大学院生命化学研究部 消化器外科学)
- DB2-11 **胆管癌の予後因子解析に基づく治療戦略**
安近 健太郎 (京都大学 肝胆膵移植外科)

ディベート 3 Eng

6月13日(土) 9:50～11:30 [第3会場]

Future aspect of robotic surgery in HBP

座長：橋爪 誠 (九州大学大学院医学研究院先端医療医学講座)

：Chung Ngai Tang (Pamela Youde Nethersole Eastern Hospital, Hong Kong, China)

特別発言：平田 公一 (札幌医科大学 消化器・総合、乳腺・内分泌外科学講座)

- DB3-1 **Challenges of robotic Liver Surgery**
Chung Ngai Tang (Pamela Youde Nethersole Eastern Hospital, Hong Kong, China)
- DB3-2 **Future of Robotic HBP Surgery**
Woo Jung Lee (Department of HBP Surgery, Yonsei University College of Medicine
Pancreaticobiliary Cancer Clinic, Yonsei Cancer Center, Severance Hospital, Seoul, Korea)

- DB3-3 ロボット肝切除の現状と展望—当施設45例の経験から
加藤 悠太郎 (藤田保健衛生大学 肝脾外科)
- DB3-4 肝胆膵外科におけるロボット手術の展望
袴田 健一 (弘前大学 消化器外科)
- DB3-5 Future aspect of Robotic surgery in HBP
Patrick Pessaux (Hepatobiliary and Pancreatic Surgical Unit, IHU-Strasbourg, Institute for Minimally-Invasive Image-Guided Hybrid Surgery, Strasbourg, France)
- DB3-6 Efficacy of robot-assisted liver surgery using intraoperative magnetic resonance imaging
仲 成幸 (滋賀医科大学 外科)

■ ビデオシンポジウム

ビデオシンポジウム 1

6月11日(木) 16:00～18:10 [第4会場]

迷わない確実な膵吻合術を目指して

座長：内田 英二 (日本医科大学 消化器外科)

：村上 義昭 (広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 外科学)

特別発言：今泉 俊秀 (八王子消化器病院)

- VS1-1 柿田原法のコンセプトを忠実に再現するための膵空腸貫通密着吻合法の工夫
隈元 雄介 (北里大学医学部 外科)
- VS1-2 膵消化管吻合における我々の工夫 — 確実に混乱の無い膵腸吻合を目指して
横山 正 (日本医科大学多摩永山病院 外科)
- VS1-3 膵管空腸全層結節吻合法 (PWST) に組み合わせるのに最適な膵実質空腸漿膜筋層吻合法は何か？
安積 良紀 (三重大学大学院 肝胆膵・移植外科)
- VS1-4 膵漏を起こさない膵腸吻合術 (膵断端圧迫吻合法)
大坪 毅人 (聖マリアンナ医科大学消化器・一般外科)
- VS1-5 当科における膵空腸吻合の工夫と術後膵液瘻の検討
松村 聡 (東京医科歯科大学大学院 歯学総合研究科 肝胆膵外科)
- VS1-6 Blumgart変法プラスアルファ法による膵液瘻と続発する合併症発生の予防効果の検討
児島 亨 (岡山済生会総合病院 外科)
- VS1-7 膵頭十二指腸切除術における膵管胃粘膜吻合再建とその周術期管理
上村 健一郎 (広島大学 応用生命科学部門 外科)
- VS1-8 安全性および汎用性を追求した新しい膵胃吻合法の開発と評価
前村 公成 (鹿児島大学消化器・乳腺甲状腺外科)
- VS1-9 膵頭十二指腸切除術における確実な膵空腸吻合法～soft pancreas症例に対する陥入法～
清水 泰博 (愛知県がんセンター中央病院消化器外科)
- VS1-10 PDにおける膵管no stentによる膵空腸連続端側吻合 (invagination anastomosis) の有用性
渡野邊 郁雄 (順天堂大学練馬病院 総合外科)
- VS1-11 迷わない確実な膵吻合術を目指して (PD後のbinding methodとseparated loop methodによる再建)
松井 聡 (岐阜大学 肝胆膵・がん集学的治療学講座)

ビデオシンポジウム 2

6月12日(金) 13:00～15:30 [第4会場]

肝切除のためのデバイスの進歩

座長：別府 透 (熊本大学医学部附属病院 消化器癌集学的治療学)

：久保 正二 (大阪市立大学大学院肝胆膵外科)

特別発言：門田 守人 (がん研有明病院)

- VS2-1 完全視鏡下肝切除術における止血デバイスの進歩－先端球状モノポーラソフト凝固の有用性－
宮澤 光男 (埼玉医科大学国際医療センター 消化器外科)
- VS2-2 肝切除におけるVessel sealerの有効性
角田 順久 (佐世保市立総合病院 消化器外科)
- VS2-3 安定した肝切除を行うための当科におけるエネルギーデバイスの選択
上野 昌樹 (和歌山県立医科大学 第2外科)
- VS2-4 生体肝提供(ドナー)肝切除におけるデバイスの工夫と成績
丸橋 繁 (大阪大学 消化器外科)
- VS2-5 当科での肝切除の工夫
木下 秘我 (神戸大学 肝胆膵外科)
- VS2-6 肝切除におけるソフト凝固システム、バイポーラ凝固切開装置、自動縫合器の有用性と問題点
新田 英利 (熊本大学消化器外科)
- VS2-7 肝切除におけるVIOソフト凝固使用の功罪
田中 肖吾 (大阪市立大学 肝胆膵外科)
- VS2-8 手術専用ラジオ波凝固止血装置を用いた腹腔鏡下肝切除100例の経験
－使用方法のコツと有用性に関する検討－
草野 智一 (昭和大学消化器・一般外科)
- VS2-9 腹腔鏡下肝切除術におけるEnergy deviceの工夫－Main・Assist portの役割－
安永 昌史 (久留米大学 外科)
- VS2-10 当院における腹腔鏡下肝切除術の工夫
大村 仁昭 (関西労災病院 外科)
- VS2-11 肝切除にマイクロサージェリーの技法を導入するAuto irrigation BipolarとEndo Quick Suture有用性の検討
池田 哲夫 (九州大学 先端医工学診療部)
- VS2-12 安全な腹腔鏡下肝切除における手術器具の選択と使用
片桐 敏雄 (東邦大学医学部外科学講座 一般・消化器外科)

ビデオシンポジウム 3

6月12日(金) 13:00～14:50 [第6会場]

肝胆膵手術における画像支援がもたらす近未来 1

座長：内山 和久 (大阪医科大学一般・消化器外科)

：中郡 聡夫 (東海大学医学部 消化器外科)

特別発言：高崎 健 (牛久愛和総合病院)

- VS3-1 肝切除シミュレーションシステムを用いた系統的肝切除の新たな考え方
裴 正寛 (兵庫医科大学 外科)
- VS3-2 100%門脈支配領域の同定と肝切裏面肝静脈を想定した2次元平面を用いた肝臓切除領域の推定
下田 貢 (獨協医科大学 第二外科)

- VS3-3 肝臓の変形に対応した画像ナビゲーション下腹腔鏡下肝切除術
阿部 雄太 (慶應義塾大学外科)
- VS3-4 安全な肝切除術のための術前3D-CTを用いた画像支援手術の開発
松山 隆生 (横浜市立大学 消化器・腫瘍外科学)
- VS3-5 肝臓の位置検出機能を備えたタブレット端末による肝切除ナビゲーション
佐藤 彰一 (埼玉医科大学総合医療センター 肝胆膵・小児外科)
- VS3-6 肝切除術中3D navigation system開発の取り組み
松井 康輔 (関西医科大学 外科)
- VS3-7 CT立体再構築とエラストグラフィに基づき、内部構造の変化が明瞭に確認できる肝手術ナビゲーターの臨床応用
池田 哲夫 (九州大学 先端医工学診療部)
- VS3-8 当科におけるコンピュータ手術支援の取り組みと手術工程をリハーサル可能なリアル肝切除3Dエミュレータ開発
大城 幸雄 (筑波大学消化器外科)
- VS3-9 エミュレータ機能を有する新機肝臓モデルとその近未来
坂田 晃一郎 (独立行政法人地域医療推進機構 下関医療センター 外科)

ビデオシンポジウム 4

6月12日(金) 14:50～16:40 [第6会場]

肝胆膵手術における画像支援がもたらす近未来 2

座長：宮川 真一 (信州大学医学部外科学第一講座)
：島田 和明 (国立がん研究センター中央病院肝胆膵外科)

- VS4-1 最新の超音波画像処理を駆使した予後解析と肝再生予測因子
工藤 篤 (東京医科歯科大学 肝胆膵外科)
- VS4-2 Real-time echo guideによる肝切除術中ナビゲーション ～現状と近未来～
森田 泰弘 (東京都立多摩総合医療センター 外科)
- VS4-3 腹腔鏡下肝切除における最新画像支援手術
－腹腔鏡用ナビゲーション画像とICG蛍光重畳画像の有用性－
青木 武士 (昭和大学 消化器・一般外科)
- VS4-4 近赤外蛍光を術野でリアルタイムナビゲーション可能とした新規プロジェクションマッピング機器の開発
新田 隆士 (京都大学大学院 肝胆膵・移植外科学)
- VS4-5 開腹/鏡視下手術の技術共有が実現する近未来の蛍光ガイド下肝胆膵手術
石沢 武彰 (がん研有明病院 消化器外科)
- VS4-6 3D画像診断支援による肝葉切除術と臓器切除モデル再現への展開
七島 篤志 (長崎大学 腫瘍外科)
- VS4-7 3Dホログラムと臓器立体モデルを空間重畳した拡張触感肝胆膵手術支援
杉本 真樹 (神戸大学大学院医学研究科消化器内科)
- VS4-8 腹腔鏡下肝切除に対する2次元バーチャルナビゲーションと開腹肝切除に対する3次元モデルナビゲーション
伊神 剛 (名古屋大学大学院腫瘍外科)
- VS4-9 血管拡張薬を用いたCT-angiography - 膵細径動脈の描出 -
仁熊 健文 (岡山済生会総合病院 外科)

VS4-10 膵切除における3D手術シミュレーションの経験と術中ナビゲーション可能な次世代型ソフトウェアの開発

宮本 良一 (筑波大学 消化器外科、臓器移植外科)

■ パネルディスカッション

パネルディスカッション 1

6月11日(木) 16:00～18:05 [第5会場]

良悪性乳頭部病変に対する治療の実際

座長：塚田 一博 (富山大学消化器・腫瘍・総合外科)

：五十嵐 良典 (東邦大学医療センター大森病院 消化器内科)

特別発言：岡 正朗 (国立大学法人 山口大学)

PD1-1 Ampullary carcinomaに対する治療戦略：腫瘍発生母地からのアプローチ

川畑 康成 (島根大学医学部 消化器・総合外科)

PD1-2 十二指腸乳頭部癌における術後予後因子の検討

八木 真太郎 (京都大学 肝胆膵・移植外科)

PD1-3 乳頭部癌における深達度とリンパ節転移の相関性

－膵頭十二指腸切除術を施行した65例の臨床病理学的検討－

落合 高德 (東京医科歯科大学 肝胆膵外科)

PD1-4 十二指腸乳頭部腫瘍の切除成績と縮小手術の適応

鈴木 大亮 (千葉大学大学院 医学研究院 臓器制御外科学)

PD1-5 十二指腸乳頭部癌に対する治療成績と組織学的亜型に関する検討

岡野 圭一 (香川大学 消化器外科)

PD1-6 十二指腸乳頭部腫瘍に対する治療法

下田 啓文 (慶應義塾大学病院 一般・消化器外科)

PD1-7 乳頭部腫瘍に対する内視鏡的乳頭部切除術と経十二指腸的乳頭部切除術の適応と成績

濱野 美枝 (東京女子医科大学八千代医療センター 消化器外科)

PD1-8 十二指腸乳頭部癌手術症例の臨床病理学的検討

鯉沼 潤吉 (北海道大学大学院 消化器外科2)

PD1-9 十二指腸乳頭部癌の外科治療と予後規定因子

石川 博人 (久留米大学 医学部 外科)

PD1-10 当科における十二指腸乳頭部腫瘍に対する内視鏡的乳頭切除術の治療成績

岡野 直樹 (東邦大学医療センター大森病院 消化器内科)

パネルディスカッション 2

6月12日(金) 13:00～15:20 [第5会場]

膵嚢胞性疾患の治療方針

座長：伊佐地 秀司 (三重大学肝胆膵・移植外科)

：土田 明彦 (東京医科大学消化器・小児外科学)

特別発言：木村 理 (山形大学医学部外科学第一講座 (消化器・乳腺甲状腺・一般外科学))

PD2-1 九州大学での膵管内乳頭粘液性腫瘍 (IPMN) の切除方針

大塚 隆生 (九州大学 臨床・腫瘍外科)

- PD2-2 2012年IPMN診療ガイドラインworrisome featuresの手術適応について
岡村 行泰 (静岡県立静岡がんセンター肝胆膵外科)
- PD2-3 IPMNの手術適応と至適術式についての検討
西山 亮 (北里大学 医学部 外科)
- PD2-4 IPMN診療における新旧国際診療ガイドラインの比較
山田 豪 (名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学)
- PD2-5 切除後再発形式から導いたIPMN治療戦略
廣野 誠子 (和歌山県立医科大学 第2外科)
- PD2-6 膵管内乳頭粘液性腫瘍(膵IPMN) 経過観察中のmalignant potential
橋本 泰司 (広島大学病院 消化器外科)
- PD2-7 膵IPMNの治療方針－非High risk stigmata症例群を中心に－
加藤 祐一郎 (国立がん研究センター東病院 肝胆膵外科)
- PD2-8 遺伝子変異解析によるIPMN悪性度診断の新展開
安井 和也 (岡山大学病院肝・胆・膵外科)
- PD2-9 膵嚢胞性疾患に対する鏡視下膵切除術の有用性
勝野 暁 (日本医科大学 消化器外科)
- PD2-10 国際診療ガイドラインから考察したIPMNに対する縮小手術の適応
木村 健二郎 (大阪市立大学大学院腫瘍外科)

パネルディスカッション 3 Eng

6月13日(土) 9:50～11:35 [第5会場]

Current status and controversy in liver transplantation

座長：上本 伸二 (京都大学 肝胆膵・移植外科学)

：Kyung-Suk Suh (Seoul National University Hospital, Seoul, Korea)

特別発言：猪股 裕紀洋 (熊本大学大学院生命科学研究部小児外科学・移植外科学分野)

基調講演：画像診断と病理診断の不一致は肝移植後肝癌再発を助長する

大段 秀樹 (広島大学 消化器・移植外科)

PD3-1 Laparoscopic Live Donor Hepatectomy

Ki-Hun Kim (Division of Hepatobiliary Surgery and Liver Transplantation, Department of Surgery, University of Ulsan College of Medicine and Asan Medical Center, Seoul, Korea)

PD3-2 How far can we go in LDLT for HCC?

Kwang-Woong Lee (Seoul National University Hospital, Seoul, Korea)

PD3-3 本邦における肝移植の現状と問題点：東京大学での経験から

赤松 延久 (東京大学医学部肝胆膵・人工臓器移植外科)

PD3-4 神戸大学における脳死肝移植の現状

蔵満 薫 (神戸大学 肝胆膵外科)

PD3-5 肝細胞癌に対する生体肝移植：前治療の意義およびミラノ基準拡大の妥当性

日比 泰造 (慶應義塾大学 外科)

PD3-6 血液型不適合生体肝移植：当科の方針と成績

高槻 光寿 (長崎大学 移植・消化器外科)

PD3-7 生体部分肝移植ドナー手術の安全性、質的向上への取り組み

藤本 康弘 (京都大学医学部附属病院 肝胆膵移植外科)

PD3-8 生体肝移植後の良好な治療成績を目指した治療戦略

吉住 朋晴 (九州大学 消化器・総合外科)

■ ワークショップ

ワークショップ 1

6月11日(木) 16:00～18:00 [第6会場]

遠位膵切除の術式と成績

座長：杉山 政則 (杏林大学外科学教室)

：鈴木 康之 (香川大学医学部消化器外科学)

WS1-1 尾側膵切除のhand-sewnテクニックとその短期成績

岡林 雄大 (高知医療センター 消化器外科)

WS1-2 膵体尾部切除術における膵管－胃粘膜吻合は有用か？

柳本 泰明 (関西医科大学 外科)

WS1-3 尾側膵切除術における膵瘻を予防するための膵切離

小林 慎二郎 (聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科)

WS1-4 膵体尾部切除術後膵液漏予防のための工夫

上田 浩樹 (東京医科歯科大学 肝胆膵外科)

WS1-5 当科での尾側膵切除における膵性状に合わせた膵断端処理法と術後成績

佐原 八束 (東京医科大学 消化器・小児外科学分野)

WS1-6 膵体尾部切除における膵切離－自動縫合器の問題点およびDP-CARにおける膵断端空腸吻合の意義－

清水 敦史 (和歌山医大第二外科)

WS1-7 局所進行膵体部癌に対するDP-CARの治療成績

田本 英司 (北海道大学 消化器外科II)

WS1-8 膵体尾部癌における再発形式からみたDP-CARの適応

増井 俊彦 (京都大学 肝胆膵・移植外科)

WS1-9 膵癌に対する後腹膜一括廓清を伴う膵体尾部切除: RAMPSとの類似点と左腎脱転の有用性

松村 優 (がん研有明病院 消化器外科)

WS1-10 尾側膵癌における術前治療 (NAT) に期待される効果

青木 修一 (東北大学消化器外科学)

WS1-11 当科における腹腔鏡下尾側膵切除術の手術成績

松下 晃 (日本医科大学 消化器外科)

WS1-12 当科における腹腔鏡下Warshaw手術の術式と成績

山田 大輔 (製鉄記念八幡病院)

ワークショップ 2 (共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社)

6月11日(木) 16:00～17:50 [第10会場]

肝胆膵外科周術期のドレーン管理の理想と現実

座長：有井 滋樹 (独立行政法人 労働者健康福祉機構 浜松労災病院)

：藤井 秀樹 (山梨大学医学部第一外科)

WS2-1 肝切除術におけるルーチンドレーン使用廃止の手術成績

清水 潤三 (大阪労災病院 外科)

- WS2-2 肝切除後ドレーン非留置の安全性と有用性に関する検討
和田 征大 (京都大学外科 (肝胆膵移植外科))
- WS2-3 当院における肝切除後のドレーン留置の有無からみた理想と現実
龍 知記 (九州医療センター 肝胆膵外科)
- WS2-4 肝切除術後におけるノードレーン法に向けた試み
谷合 信彦 (日本医科大学 消化器外科)
- WS2-5 教室の肝切除術における腹腔ドレーン留置・管理基準
井上 善博 (大阪医科大学 一般・消化器外科)
- WS2-6 肝細胞癌肝切除後における術後合併症からみた腹腔ドレーンの意義
清水 明 (信州大学 外科)
- WS2-7 肝切除後のドレーン留置は必要か？－術後胆汁漏リスク因子からの検討－
吉田 俊彦 (神戸大学医学部肝胆膵外科)
- WS2-8 膵頭十二指腸切除術後のドレーン管理とSSIの現実
織井 崇 (昭和伊南総合病院 外科)
- WS2-9 膵頭十二指腸切除 (PD) 後のドレーン管理の現況－2施設の比較検討から－
青木 琢 (獨協医大 第二外科)
- WS2-10 当科の膵切除術におけるドレーン管理の現状：とくにドレーン排液監視培養に着目して
牧野 勇 (金沢大学消化器・乳腺・移植再生外科)
- WS2-11 膵頭十二指腸切除術後の最適なドレーン管理を目指して
蔵原 弘 (鹿児島大学 消化器・乳腺甲状腺外科)
- WS2-12 当院における膵切除後積極的ドレーン管理とGrade3膵液瘻に対する対応
賀川 真吾 (千葉大学 臓器制御外科)

ワークショップ 3

6月12日(金) 13:00～15:20 [第10会場]

肝内胆管癌の治療方針

座長：小菅 智男 (JR東京総合病院 消化器外科)
：宮川 秀一 (公益財団法人豊田地域医療センター)

- WS3-1 肝内胆管癌におけるリンパ節転移様式と郭清の意義
藤田 優裕 (慶應義塾大学 外科)
- WS3-2 肝内胆管癌に対する胆管切除を伴うリンパ節郭清の意義
益田 邦洋 (東北大学 消化器外科学)
- WS3-3 肝内胆管癌に対する外科治療
浅岡 忠史 (大阪大学 消化器外科)
- WS3-4 当科における肝内胆管癌の手術成績と治療戦略
酒井 宏司 (信州大学 消化器外科)
- WS3-5 肝内胆管癌に対するリンパ節郭清と再発切除の意義
有田 淳一 (東京大学 肝胆膵・人工臓器移植外科)
- WS3-6 肝内胆管癌に対する外科切除を中心とした治療戦略
大塚 将之 (千葉大学大学院 臓器制御外科学)
- WS3-7 肝内胆管癌に対するリンパ節郭清の意義についての検討
後藤 邦仁 (大阪府立成人病センター・消化器外科)

- WS3-8 当科における肝内胆管癌の切除成績と治療戦略
末岡 英明 (兵庫医科大学)
- WS3-9 肝内胆管癌の切除後成績は改善しているか？～当院での過去21年の検討～
楊 知明 (京都大学 肝胆膵・移植外科)
- WS3-10 肝炎ウイルス関連肝内胆管癌に対する術後再発形態の検討 -リンパ節廓清の意義-
飯田 洋也 (大阪肝臓外科臨床研究検討会 (関西医大 外科))
- WS3-11 リンパ節転移陽性肝内胆管癌の治療戦略
有泉 俊一 (東京女子医科大学 消化器外科)

ワークショップ 4

6月13日(土) 9:50～11:40 [第4会場]

肝胆膵外科におけるReduced port surgery

座長：木村 泰三 (富士宮市立病院)

：田中 淳一 (昭和大学藤が丘病院 消化器・一般外科)

- WS4-1 脾摘におけるreduced port laparoscopic surgeryの実際と展望
三澤 健之 (東京慈恵会医科大学附属柏病院 外科)
- WS4-2 肝胆膵外科領域における減孔式腹腔鏡手術の検討
山田 秀久 (NTT東日本札幌病院 外科)
- WS4-3 肝胆膵外科におけるReduced port surgeryの手技と工夫
伴 大輔 (東京医科歯科大学 肝胆膵外科)
- WS4-4 当科における腹腔鏡下肝切除術のReduced port surgeryと工夫
吉岡 正人 (日本医科大学附属病院 消化器外科)
- WS4-5 細径鉗子を用いた胆嚢総胆管結石症に対する一期的腹腔鏡下手術のQOLは胆嚢摘出単独手術に匹敵する
梅澤 昭子 (四谷メディカルキューブ きずの小さな手術センター)
- WS4-6 総胆管結石症に対するReduced port surgery
吉田 正 (地方独立行政法人 筑後市立病院 外科)
- WS4-7 腹腔鏡下胆嚢摘出術 (LC) のReduced Port Surgery単孔式から始めるLCの標準化
清水 康仁 (千葉市立青葉病院 外科)
- WS4-8 Reduced Port Laparoscopic Cholecystectomyの手技と成績
多賀谷 信美 (獨協医科大学越谷病院 外科)
- WS4-9 通常型膵癌に対する単孔式審査腹腔鏡の標準化と有用性
朝隈 光弘 (大阪医科大学 一般・消化器外科)
- WS4-10 SILS+1 portによる腹腔鏡下膵体尾部切除術
紙谷 直毅 (奈良県総合医療センター 外科)
- WS4-11 腹腔鏡下膵尾側切除術を単孔式で行うための手術手技と工夫
黒木 保 (長崎大学大学院 移植・消化器外科)

ワークショップ 5

6月13日(土) 9:50～11:20 [第6会場]

Borderline resectable膵癌とその治療方針

座長：木村 理 (山形大学医学部外科学第一講座 (消化器・乳腺甲状腺・一般外科学))

：上坂 克彦 (静岡県立静岡がんセンター肝・胆・膵外科)

WS5-1 Borderline resectable膵癌の定義と外科治療成績

中郡 聡夫 (東海大学 消化器外科)

WS5-2 Borderline resectable膵癌に対する治療戦略と成績

高野 重紹 (千葉大学 臓器制御外科)

WS5-3 術前後GS (Gemcitabine+S-1) 補助化学療法の成績より見たBorderline resectable動脈接触膵癌の治療戦略

村上 義昭 (広島大学大学院医歯薬保健学研究院外科学)

WS5-4 Borderline resectable膵癌に対する術前補助療法の治療効果

里井 壯平 (関西医科大学 外科)

WS5-5 Borderline Resectable膵癌治療戦略における術前治療の妥当性に関する検討

赤堀 宇広 (奈良県立医科大学 消化器総合外科)

WS5-6 Borderline resectable膵癌に対するgemcitabine併用術前化学放射線療法

高橋 秀典 (大阪府立成人病センター 消化器外科)

WS5-7 Borderline膵癌に対する術前化学放射線治療としてgemcitabine+S-1 併用強度変調放射線治療 (GS-IMRT) の有効性

永川 裕一 (東京医科大学 消化器・小児外科学分野)

WS5-8 Borderline resectable膵癌に対する強度変調放射線療法を併用した術前化学放射線療法

水本 雅己 (京都大学 肝胆膵・移植外科)

WS5-9 血管因子からみたBorderline resectable膵癌に対する手術を前提とした化学放射線療法の治療成績

岸和田 昌之 (三重大学 肝胆膵・移植外科)

WS5-10 R1ハイリスク膵癌に対する治療方針

岡田 健一 (和歌山県立医科大学 第2外科)

WS5-11 膵頭部癌に対する門脈-脾静脈合流部合併膵頭十二指腸切除後に脾静脈再建は不要か？

齋浦 明夫 (がん研有明病院)

■ ミニシンポジウム

ミニシンポジウム 1

6月12日(金) 15:20～16:35 [第5会場]

肝臓外科の最前線 (開腹及び内視鏡手術)

座長：守瀬 善一 (藤田保健衛生大学医学部 坂文種報徳會病院 一般消化器外科)

：神山 俊哉 (北海道大学医学研究科 消化器外科 I)

MSY1-1 レネック被膜の理解に基づいた、グリソン一括先行処理による解剖学的肝切除の体系化

加藤 悠太郎 (藤田保健衛生大学 肝脾外科)

MSY1-2 開腹肝切除と腹腔鏡肝切除の最前線－戦略と技術の観点から

水口 徹 (札幌医科大学 消化器・総合、乳腺・内分泌外科)